

EXGEL

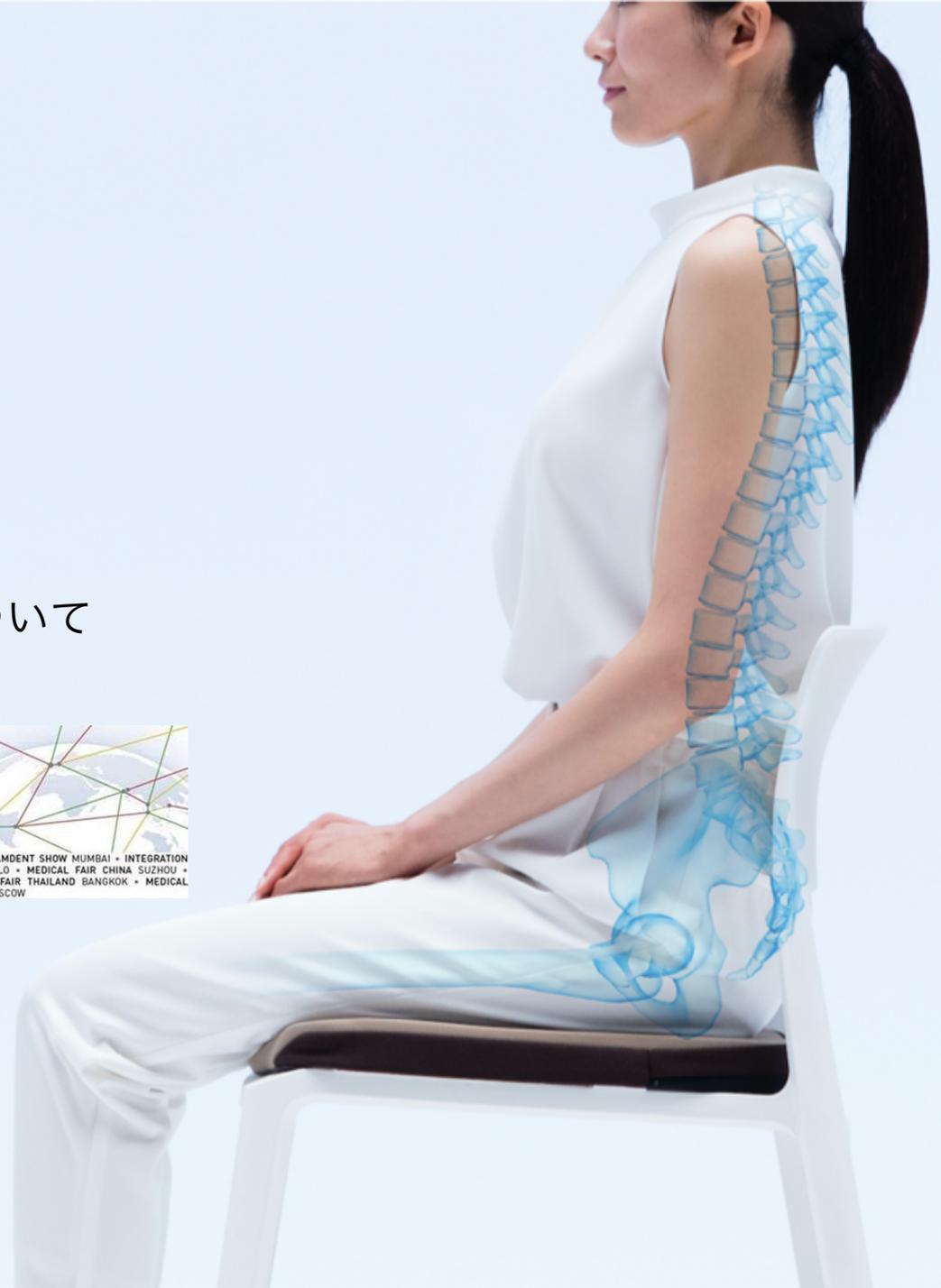
SEATING LAB

REHACAREの取り組みについて



 WHERE HEALTHCARE IS GOING
MEDICAlliance www.medicalliance.global

MEDICA DÜSSELDORF • COMPAMED DÜSSELDORF • REHACARE DÜSSELDORF • FAMDENT SHOW MUMBAI • INTEGRATION MOSCOW • MEDICAL FAIR ASIA SINGAPORE • MEDICAL FAIR BRASIL SÃO PAULO • MEDICAL FAIR CHINA SUZHOU • MEDICAL FAIR INDIA MUMBAI • MEDICAL FAIR INDIA NEW DELHI • MEDICAL FAIR THAILAND BANGKOK • MEDICAL MANUFACTURING ASIA SINGAPORE • MEDITECH BOGOTÁ • ZDRAVOOKHRANENIYE MOSCOW



会社概要

社名	株式会社加地
代表者	小川要
創業	1969年
設立	1980年
資本金	99,550千円
従業員数	100名
事業内容	医療・福祉製品、健康用品、自動車用品、パソコン用アクセサリ製品、 機械用部品、その他OEM含む樹脂製品の製造・販売
事業所	
本社・工場	〒699-1511 島根県仁多郡奥出雲町三成1295-3
横浜営業所	〒224-0032 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央8-33
けいはんな R&Dセンター	〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3-2-7



本社・工場



けいはんなR&Dセンター



エクスジェル素材



EXGEL®

「座る」を変える、体圧“流動”分散。





国内自社工場での一貫生産体制

1969年に縫製業としてスタートし、1990年代にはエクスジェルの開発に成功。
品質を最優先し、全て国内自社工場で一貫生産を行っています。

代表的な製品



業界トップの車椅子用クッション



腰痛対策の定番 自動車用クッション



体圧分散性に高評価 アウルクッション



グッドデザイン賞 プニシリーズ

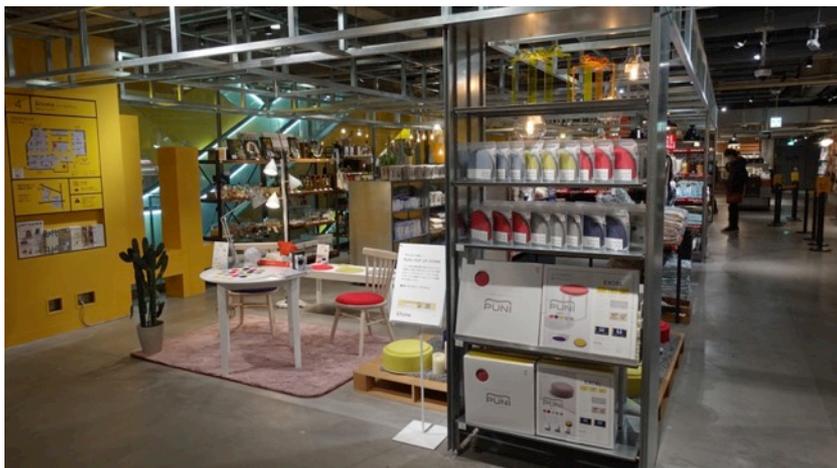
主な販売チャネル



介護用品販売、病院施設など



テレビショッピング



百貨店、専門店



直営店

REHACARE出展の効果

- ・ 輸出販売比率 2010年：0% → 2019年：約10% (OEMを除く)
- ・ 輸入販売比率 2010年：0% → 2019年：約10%



2010年 初出展



2019年 10年連続の出展

北米・南米	カナダ アメリカ チリ アルゼンチン
欧州	ドイツ フランス イギリス スペイン スイス オランダ ベルギー デンマーク フィンランド スウェーデン スロベニア リトアニア
中近東	サウジアラビア アラブ首長国連邦 クウェート イスラエル パキスタン
アフリカ	エジプト 南アフリカ
アジア	韓国 台湾 香港 シンガポール タイ
オセアニア	オーストラリア ニュージーランド

赤字はREHACAREで初期に商談した国々

REHACARE出展の効果

- ・ 共同開発によるEXGELの用途拡大
- ・ 欧州のメーカーとの協業拡大、輸入販売の開始



エクソスケルトン市場への進出



REHACAREでの協業

- ・人材育成、社員のモチベーション向上



- ・人材不足

 - 専任担当の採用、輸出入実務の習得(JETROの協力)

- ・規格への適合

 - 欧州コンサルタントとの契約、CEマーキング対応、グローバル統一スペックの実現

- ・実績が伴うまで長期間を要する

 - 最低でも3年、理想は5年単位での取り組みが必要